

令和4年12月7日

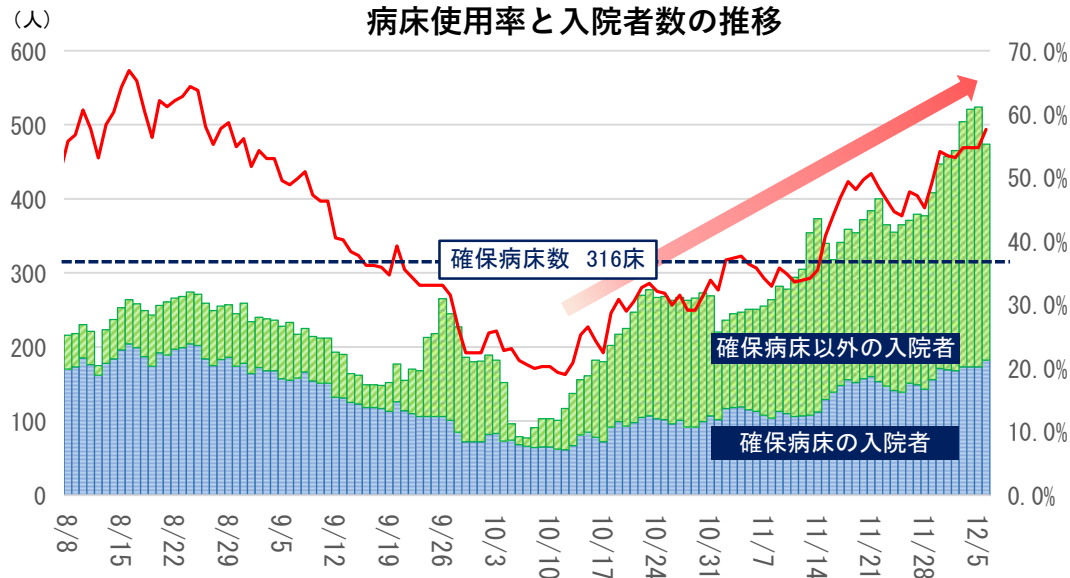
新型コロナウイルス感染症対策

医療のひっ迫を回避するために
県民のみなさまへのお願い

秋田県新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルスの感染が拡大しています！

病床使用率と入院者数の推移



- ✓ 10月中旬以降
・新規感染者数が増加
・過去最多を更新(12/6:2,102人)
- ✓ 確保病床※1の病床使用率※2が50%以上。入院者数が増加
- ✓ 医療機関や社会福祉施設等でクラスターが多数発生

※1「確保病床」：新型コロナ患者の入院受入用として医療機関からあらかじめ報告を受けて確保している病床

※2 病床使用率の算定には、新型コロナ患者受入のための確保病床以外の病床の入院者は含まない。

- 新型コロナウイルスの感染者が増加し、過去最多を更新するなど、この夏以上に感染拡大が進んでいます。
- 入院が必要な方が増加し、入院病床がひっ迫しています。
- 現在、新規感染者のうち平均で8割以上の方が医療機関を受診しており、今後も拡大傾向が続いた場合、外来医療がひっ迫する可能性があります。

県民のみなさまへのお願い

発熱患者が多く生じて、新型コロナウイルスの重症者や重症化のリスクを抱えた方へ必要な医療が適切に提供されるよう、医療体制のひっ迫回避に向けて、県民のみなさまに次のことをお願いします。

1

感染に備えて、事前に
検査キット・薬などを準備、相談先などを確認

2

重症化リスクの低い方は、自己検査を
(陽性反応が出たら「検査キット配付・陽性者登録センター」へ登録)

3

体調の悪化等により受診を希望する場合は
事前に連絡、できるだけ平日の日中に受診

1 感染に備えて事前に準備しておきましょう

新型コロナウイルス抗原定性検査キット

- ✓ 発熱などの症状の発現に備えて、検査キットを早めに購入しておきましょう。
- ✓ 厚生労働省が承認した検査キットを選びましょう。



※厚生労働省が承認したキットには、【体外診断用医薬品】または【第1類医薬品】と表示されています。

自己検査や県が実施する無料PCR検査等で陽性反応が出たら、

「検査キット配付・陽性者登録センター※」に陽性者登録をお願いします。

(※詳細は **2** をご覧ください。)

解熱鎮痛薬・食料など

- ✓ 体調不良時に備えて準備しておきましょう。
 - ・ 薬（常用薬、解熱鎮痛薬等）
 - ・ 体温計、日持ちする食料（5～7日分）
 - ・ 生活必需品



市販の解熱鎮痛薬の
選び方
(厚生労働省)

1 感染に備えて事前に確認しておきましょう 相談先

総合案内窓口がつながりにくい場合などは、**LINE相談**や**自動音声案内サービス**をご活用ください。

□ 相談先に迷ったら...

総合案内窓口

24時間受付

8時～17時

☎018-895-9176

17時～翌8時

☎018-866-7050

※質問の内容に応じて、案内します。症状によっては、医師または看護師が対応します。

□ 相談内容や知りたい項目を選んで、必要な情報をスムーズに確認！

LINE相談

24時間対応

LINE公式アカウント

「秋田県－新型コロナ対策パーソナルサポート」

新型コロナに関する
疑問や不安などに対して、必要な情報を
LINEで提供します。



自動音声案内

24時間対応

☎0570-011-567

※固定電話では、SMS(ショートメッセージ)は受け取れませんので、
携帯電話からおかけください。

知りたい情報の番号を選択すると、
関連するウェブサイトのURLが携帯電話へ
SMS(ショートメッセージ)で送信されます。

② 重症化リスクの低い方は、自己検査をお願いします

(陽性反応が出たら「検査キット配付・陽性者登録センター」へ登録)

重症化リスクの低い方は、あわてて受診せずに自己検査をお願いします。陽性反応が出たら、「**検査キット配付・陽性者登録センター**」に陽性者登録をお願いします。

■ 判定までの流れ



■ 自己検査をお願いしたい方 (対象者)

医療機関で新型コロナ陽性の診断を受けていない方のうち、次の①～⑦の全てを満たす方

- ① 県内在住の方
- ② 小学生(※)から64歳までの方
- ③ 基礎疾患や肥満(BMI30以上)のない方
- ④ 妊娠されている可能性がない方
- ⑤ 申請時、症状が安定しており、医療機関の受診は不要と御自身で判断できる方
- ⑥ 市販薬を活用して自宅療養が可能である方
- ⑦ 結果の連絡や問合せ等について、メールでの連絡が可能である方

※ 感染状況によっては、対象者が中学生以上に変更になる場合があります。

「検査キット・
陽性者登録センター」
☎0120-777-798



体調の悪化等により受診を希望する場合は

3 事前に連絡、できるだけ平日の日中に受診をお願いします

医療機関を受診する際は、事前の連絡やできるだけ平日の日中の受診にご協力をお願いします。

【外来受診・療養の流れ】

症状あり（発熱、咽頭痛、倦怠感、頭痛など）

重症化リスクの高い方

（高齢者・基礎疾患あり・妊婦・子ども）

診療・検査
医療機関を受診



重症化リスクの低い方

（左記以外）

コロナ抗原検査キットで自己検査

コロナ陽性

陽性者登録センターに登録

自宅療養

体調悪化、不安などがある場合

総合案内窓口にご相談

コロナ陰性

受診希望の場合

かかりつけ医など受診

お子さんの症状で心配になったら、ウェブサイト「こどもの救急」や、こども救急電話相談室（#8000）のご利用をご検討ください。



- 医療機関のひっ迫を避けるため、医療機関に検査結果や治癒の証明書を求めないでください。

早めのワクチン接種をお願いします

重症化予防のため、早めのワクチン接種をお願いします。

- 令和4年9月20日から、新型コロナウイルスの従来株とオミクロン株に対応したワクチン（「オミクロン株対応2価ワクチン」）の接種が可能となりました。（接種日など、詳しくはお住まいの市町村ウェブサイト等でご確認ください）
- 「オミクロン株対応2価ワクチン」は、初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上のすべての方が対象で、一人1回、接種を受けることができます。
- 新型コロナウイルスは、これまで2年間、年末年始に流行しています。年末までに、重症化リスクの高い高齢者はもとより、若い方にも、オミクロン株対応2価ワクチンによる接種を完了するようお勧めします。
- 新型コロナウイルスに感染した方であっても、体調が回復した後、ワクチンを接種することができます。



◀ 新型コロナワクチンについては
こちらをご覧ください。



※ワクチン接種は強制ではありません。
接種を受けていない人を差別する
ことのないよう、お願いします。

基本的な感染対策の徹底をお願いします

感染拡大防止のためには、引き続き、**マスクの着用**※、**手洗い・手指消毒**、「**密**」の**回避**などの基本的な感染対策が有効です。特に、寒い時期を迎え、換気的重要性が高まっています。



※マスクは場面に応じた適切な着脱をお願いします。

- 普段から体調確認をしていただき、体調に変化がある時は人込みや会食などを控えるようにしましょう。
- **換気について**
 - 同一空間に多くの人数が滞在するような場合に感染リスクが高まります。
 - 各種事業所・施設等では、定期的に十分な換気をお願いします。
 - エアコン・暖房使用時も、外気と入れ替えましょう。

クラスター発生予防のポイントは**換気**

各種事業所、高齢者施設、病院、学校、児童関連施設等(いずれの施設もそのロッカールームや食堂を含む)においては、同一空間(部屋)に多くの人数が滞在するような場合や、天井が低いなどの狭い空間(部屋)にいる場合に感染リスクが高まります。エアコンを使っている場合、熱中症に留意しながらこまめに窓を開け、完全に外気と入れ替えましょう。



窓開けで換気をする際は、
対角線上にある窓を2カ所開放しましょう



窓が1つしかない場合は、部屋のドアを開けて、
扇風機などを窓の外に向けて設置しましょう

新型コロナウイルス感染症に関する情報は ウェブサイトにも掲載しています

秋田県 新型コロナウイルス感染症
保健医療情報ポータルサイト

https://www.pref.akita.lg.jp/pages/corona_portal



秋田県公式サイト
美の国あきたネット

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/49784>



救急医療機関や救急車の適正な
利用をお願いします。 ©2015秋田県 んだッチ

